

# 荻野自然観察会について

荻野自然観察会は人と自然のふれあいを楽しみ、自然を愛する人々によって1993年(平成5年)に発足し、次年度でちょうど30周年を迎えます。荻野の自然を継続的に観察することにより自然尊重の精神を培い、人間性豊かな社会の発展に資することを目的に活動しています。(発起人:故花上友彦氏 故諏訪哲夫氏)

荻野川周辺の野山を中心に野草、昆虫、野鳥などの観察会を実施しています。また、荻野川に棲息する生き物を調べたり、水質検査やごみ拾いなども行っています。年に一度は貸し切りバスを使い都民の森、函南原生林、谷川岳等へ研修視察に出かけています。春の鳶尾山観察会、夏のホタル観察会、冬の野鳥観察会などは一般の方の参加を得て実施してきました。

ここ3年間はコロナ禍で一般の参加者は募集せず会員だけの観察会でしたが、コロナ感染は減少し、5月からはインフルエンザと同じ扱いになりますので、従来の活動に戻れるのではないかと期待しています。

ここに掲示させていただきましたパネルは、厚木市とNPO法人神奈川県自然保護協会主催の「さがみ自然フォーラム」で展示したものの一部です。これは「豊かな自然を守り 育てよう」のテーマで、学校関係、市民団体や企業、行政や公共団体など約50団体が参加して毎年2月に開催されるフォーラムです。

この展示会をとおして、新たに荻野の自然に興味を持たれる方がいらっしゃれば幸せです。さらには、当会に入会される方がいらっしゃれば大変嬉しいことです。～お待ちしております！～

荻野自然観察会会長 齋藤<sup>ようき</sup>遙希

連絡先:241-9820 (090-3319-9150)

